

## QR コードを利用した薬品管理システムの試験的導入

### (技術協力：京都府中小企業技術センター)

当センター環境部では、試験研究に使用する膨大な数の薬品類を保有しています。

その管理業務を「効率化・省力化」するため、この度、京都府中小企業技術センターの令和 2 年度の開発成果を元に共同で開発した、薬品類を QR コードで管理するシステムを試験的に導入しました。

市販の電子パーツを組み合わせて、オープンソースソフトウェアを活用した独自のプログラムで制御する、非常に低コストながら、簡便で、人為的なミスが防止できる設計となっています。

また、共同開発であるため、当センターが求める条件に対して、直ちにシステムの改良ができるなど、フレキシブルに対応できる所も魅力です。

試験的に本システムをしばらく使ってみて、その有用性を検討します。



薬品管理システムの外観：センサー端末部(左)と電子天秤(右)  
(センサー端末部の制作費：15,000 円)